

特別活動(学校行事):地域合同防災訓練

10 / 31

連携先:東久留米消防署地域防災課

ねらい:地域の方と共に防災について考え、実践する。

- 自己有用感を高める
- 他者と協働する力を高める
- 学校や地域の一員としての自覚を持たせる
- 様々な活動に意欲的に参加できるようになる

例示したテーマ



実践

- 東久留米市消防団の方々から、心停止した場合の適切な対応と役割分担、救急隊員に引き継ぐまでにできることを学び、AED操作を実践する。
- 消火器を使用した消火の方法を消防署の方から学び、地域の方と共に実践する。
- 東久留米市消防署の方から、火災発生時の避難の方法を学び、地域の方と共に煙ハウスの中を避難する体験を行うことで避難の難しさを実践する。

振り返り

- 校内放送にて消防署の方の講話を聞く。活動の重要性や、中学生にできる災害時の手助け等について振り返る。

成果

- ・身近な地域の方とAEDや消火器に触れ、防災について考える契機となった。

課題

- ・準備や体制作りなど教師主導の活動が多かった。生徒の主体的な活動を次年度以降増やしていく。